

報告事項 4

併設型中高一貫校（第一次導入校）の「入学者選考の概要」の決定  
について

このことについて、教育長による事務の臨時代理により決定しましたので、  
別紙資料に基づき報告します。

令和5年8月3日

中高一貫教育室

# 併設型中高一貫校（第一次導入校・探究学習重視型）の 「入学者選考の概要」の決定について

## 1 入学者選考を実施する学校

第一次導入校（2025年4月開校）

学校名（所在地）	併設中学校の1学年の定員		学区
明和高等学校（名古屋市東区）	普通コース	2学級 80人	尾張学区
津島高等学校（津島市）	国際探究コース	2学級 80人	県内全域
半田高等学校（半田市）	普通コース	2学級 80人	尾張学区
刈谷高等学校（刈谷市）	普通コース	2学級 80人	三河学区

※刈谷高等学校の学区は調整区域として、大府市・豊明市・知多郡東浦町を含む。

※明和高等学校の音楽コースについては、実技検査を実施するため別途公表します。

## 2 育てたい生徒像

- 答えのない課題に対して、問いを立て続けることができる生徒
- 多様性を尊重し、互いの良さを生かすことができる生徒
- 積極的にチャレンジし、粘り強く取り組むことができる生徒

## 3 入学者選考

- 入学後の学習に必要な資質や能力を丁寧に見るため、適性検査で基本的な学力（思考力・判断力・表現力等を含む）を測り、受験者数を絞った上で面接を行う「二段階選抜（一次検査：適性検査、二次検査：面接）」を実施する。  
※ 一次検査通過者は、募集人員の2倍～2.5倍（160人～200人）程度を想定
- スケジュールは、愛知県内の国立・私立中学校と同様（12月～2月上旬までの間）とし、一次検査及び二次検査は、各校同一日程で土曜日又は日曜日に実施する。

### （1）適性検査の概要

- ・ 出題は、小学校学習指導要領の範囲内とする。
- ・ 小学校の教育活動を通して身に付けた知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力等を測る。
- ・ 教科で区別することなく、教科横断的な問題とする。
- ・ 英語は出題しない。
- ・ 全問、選択式とする。

### （2）面接の概要

- ・ チェンジ・メーカーの育成や探究学習にとって重要な資質（探究心、共感力、寛

容性、粘り強さなど)を見る。

- ・ 志願者の体験を基にやり取りしながら資質を見出していく「リフレクション（振り返り）型」により行う。
- ・ 導入校の教育方針やカリキュラムを理解し、中高6年間、探究学習をしっかりと学び続けようとする意欲や志望動機を見る。

#### 4 調査書の取扱い

調査書の提出は求めず、直近の通知表の写しを入学者決定の参考にする。

#### 5 抽選実施の有無

抽選は実施しない。